

# ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行: 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地  
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ  
だより  
No. 495

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地 小平元気村おがわ東 1 階	TEL 042-345-1741
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



コロナ禍でレクや楽しみが減る中、サングリーンでは月に一回のアートルームという創作活動を始めました。  
一回目は、自分のイニシャルを好きな布にグルーガンを使ってピースを取り付けたり、ボタンを縫い付けて素敵なパッチワークを作りました。

アートルーム      サングリーン



菊池 肇さん  
(あさやけ風の作業所)

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



すでにベテランの貫録

四月一日の入所式の前に、ほかの入所予定の仲間より一足早く三月から仲間に加わりました。作業意欲がとて高く、朝登所してベガスクラスの部屋に入ってくると、作業台を眺め、どんな仕事があるのか気にしている様子。他の班の仲間が揃って仕事が始まりますが、仲間が揃う前からそわそわと作業台の前を行ったり来たりしていることがあります。そんな様子を見たときは、私たちが作業準備を手伝ってもらっています。本人も仕事ができる嬉しさから表情も明るく、拠点のテーブルに仕事を運びテキパキと作業準備を手伝ってくれています。

仲間が揃い、仕事が始まります。新しい仕事も、作業の手順ややり方を説明すると、すぐに理解されペースを落とさずテキパキと仕事を進めます。慣れてくると手を動かしながら他の仕事の様子も気にしている様子が見られます。

部屋では、休憩時間で音楽を聴いている方もいます。その音楽が聴こえていても仕事の手は止まりません。ですが、アップラハムの子。が流れると、この曲は聞き逃すことが出来ないといった様子で、手を止め音楽の下に行き小休憩。曲が終わると何事もなかったかのようにテーブルに戻り仕事を再開しています。お昼や降所の準備の時間に入るギリギリの時間まで意欲的、積極的に仕事へと取り組む姿は、すでにベテランの貫録を見せています。

また、とてもきれいな好きなように、散らかっているような物や紙など、いつの間にか整理をしてくれています。

仕事以外の散歩やドライブといった活動へも、声を出しながら笑顔を見せてくれるなど楽しそうに参加される様子が印象的な肇さんです。

コロナ禍の中でこれまでのような行事に参加することは難しいですが、仕事以外での表情明るく楽しそうにされている姿が見られるよう協力していきたいと思っています。

かなり前に主に精神の障害の方を対象とした共同ホーム「サライズ」の職員として数年勤務したことがありました。ホームでの勤務はそれ以来なので数十年ぶりとなります。改めて自分が勤務するとなると自分の性格が「思い込みが激しく短気」であることや、掃除や整理整頓、食事づくりが最も苦手でしたので「私に務まるかしら」と不安でした。

四月からの勤務に向けて三月に数回、入居者との顔合わせ（初めて会うメンバーもいました）、職員の業務の引継ぎなどを行い「勤務」がスタートしました。建物は静かな住宅街の中にある二階建ての一軒家です。一階に一名の居室と台所と食堂、トイレ、お風呂、洗面所などがあります。二階に四部屋の居室と

数十年ぶりのホーム職員  
共同ホームつくしんぼ  
布施 千恵子

トイレ、洗面所、小さな室内物置がありますが、五人が暮らすにはちよつと狭い建物です。

コロナ禍で食事中も言葉少なめに、マスクもつけっぱなし、手洗い消毒などこれまでにないわずらわしさもありますが、感染しない、させないという緊張感の中で家族でもなく、特別仲間としてもなく年齢や性別、障害も異なる五名の入居者と二名の職員が「おはよう、行ってらっしゃい、お帰り、おやすみ」の

挨拶を毎日繰り返して生活を共にしています。二か月が経過して私の小さな不安は「少し前向きな不安」に変化しつつあります。私が食事作りの当番の時は「大丈夫？お米はとげるの？何作るの、できるかな」とメンバーさんたちが揃って心配してくれるのです。心配のかけっぱなしですが、案の定味付けに失敗してとつても辛い出来上がりになった時がありました。そんなご飯でも汗だくで「おいしいよ」と食べてくれました。自分もその辛い料理と一緒に食べながら「つくしんぼで働くならご飯を楽しみにしているメンバーのために少しだけでもまなご飯が作れるようにならなくちゃ」とその時につくづく思いました。

もう一つの不安は自分の困った性格です。これはなかなか手ごわくてホームという狭い空間で働くようになってますます顕在化してきているようで心配です。ときわ会でもホームの数が増えそこで働く職員も増えてきました。交流を深め研修をする中で「自分の困った性格」については研鑽していこうと思っ

## あさやけ第二作業所の一般就労の取り組み

あさやけ第二作業所は総合支援法内のB型の事業所ですが近いうちに一般の会社などで働きたいと思っているメンバーがたくさんいます。作業所ではB型の特性を生かし時間をかけてメンバーの状況に合わせた就労への取り組みをしています。現在、5名のメンバーが外で働きながら作業所を気持ちの支え、拠り所として利用しています。その方たちの中から何人か紹介します。

Mさんは9年間作業所に通い現在は生活介護の現場で介助者として週2日働きながらほかの日は作業所で働いています。朝8時から送迎の付き添いを行っています。初めての就労ですが、無遅刻、無欠勤で事業所から信頼されています。プレッシャーに弱く疲労が溜まると症状が出てしまうことを本人は心配し「もう少し先で考えます」となかなか次のステップに進めませんでした。事業所の見学や職場実習など時間をかけて繰り返し少しずつ自信をつけて就労にたどり着きました。作業所職員もよくやれていると驚いています。当初、就労の日数を増やしていく予定でしたが本人の希望で今の週2日を続けています。それ以外の日は作業所で働いています。

Oさんは、3年程作業所に通いながら、事業所見学やコンビニの集配センターでの実習を経て、現在はスーパーで清掃作業を行っています。開店前の店内清掃のため朝6時からの勤務です。週5日、週20時間働いています。障害者中心の特例子会社で、作業指示や指導は同僚の当事者の方が行っています。かなり高いレベルの仕事を要求され本人は「転職しようかな」とぼやき、自信を無くしたこともありましたが、投げ出さずに続ける中で信頼されるレベルにまでになりました。作業所には週1回、勤務の後來所し仕事の報告と相談することでモチベーションアップにつながっています。

Tさんは、市内の介護施設でリネンの仕事を行っています。男女100人ほどの衣類の洗濯、乾燥、たたみの仕事です。週4日、週24時間働いています。以前は第二作業所が運営するなまかちカフェで働いていましたが、安定した収入を得たいとの思いから今のところに就労しました。自分で何でもやろうとする気持ちが強く、同僚の人とうまくやれるか心配しましたが、怒られたり褒められたりしながらよく頑張っています。お弁当を持参しますが、ふりかけ弁当から最近ではおかずが2品増えました。「しっかり食べないと体がもちません」と本人。「地下の洗濯室に閉じこもった状態で、ただひたすら黙々と洗濯物を次から次に手際よくたたんで仕上げています。これからも頑張って日々前向きに続けていきたいと思っています」とこれからの気持ちを話してくれました。週1日通所し面談を行います。

そのほか、福祉施設で清掃の仕事をしているメンバー、高齢者の介護施設で介護サポーターとして働いているメンバーなどが頑張っています。これからも就労したいと思っているメンバーの希望がかなえられるよう取り組んでいきたいと思っています。

## みんなで楽しく作品づくり あさやけ作業所絵画クラブ

あさやけ作業所、絵画クラブは水曜午後に活動しています。4年前から武蔵野美術大学の学生さんが講師をしてくださっています。講師の内田さんは4年生で2019年の介護体験実習の後から、講師を引き受けて下さいました。作業所にある、長年のクラブ活動で使った、残りの具材(毛糸、布切れ、木片、折り紙、粘土など)を使って、何を作るか考えて来てくれます。クラブメンバーは「今日は何やるの」といつも楽しみに待っています。



今年度は「大きな桜の木と花(団体作品)」「鯉のぼり」「身近な物を型取った絵」「布と毛糸のネックレス」などに取り組みました。写真の通り、いつもみんな黙々と制作に取り組んでいます。今回は「あじさい」作りで、色鮮やかでユニークなあじさいが完成しました。ある程度作品が出来上がってくると「できたよー見てみて」「できたよ！あじさい」「アイスみたいだね」「発想がいいね」「アイス食べたいね」などなど笑い声とお話が飛び交います。工藤ゆうさんは作品を持って帰るのが楽しみです。「ラーメンの入れ物でコマが作れるかな」などアイデアが浮かびます。吉川さんは、絵をかくときはいつも「パパ」です。いつも張り切って作り、必ず持って帰ります。ケーキ作りの次に絵を描くことが好きな、菓子製造班のメンバーも居ます。

あさやけ作業所、絵画クラブのみんなに惜しまれながらも後輩に引き継いで、卒業される内田さんよりコメントを頂きました。一作る上で大事にしていることは、「皆さんが大好きなこと」を取り入れられるようにすることです。絵を描くことは、皆さん大好きなので、立体作品でも出来るだけ絵が描けるようにするなどしました。また多少、これは難しいかな…?と思うことも、取り入れて行くようにしました。悩むことも多くありましたが、楽しい経験でした。一大変お世話になり、ありがとうございました。内田さんのこれからのご活躍をお祈りしています。



2020年度事業活動報告書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

Main activity report table with columns: 勘定科目, 本年度決算, 前年度決算, 差異. Includes sections for サービス活動増減の部, サービス活動外増減, 特別増減の部, and 繰越活動増減差.

2020年度貸借対照表 2021年3月31日現在

Balance sheet table with columns: 科目, 当年度末, 前年度末, 増減. Divided into 資産の部 and 負債の部.

二〇二〇年度社会福祉法人ときわ会決算報告

2020年度資金収支計算書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

Statement of financial activities table with columns: 勘定科目, 予算, 決算, 差異. Includes sections for 事業活動による収支, 施設整備等による収支, and 繰越活動による収支.

## 2021 あさやけアートフェスティバル

日時／10月4日(月)～10月8日(金)

会場／ルネこだいら展示室



2019年アートフェスティバル

平日のみの開催ですが、皆様のご来場お待ちしております。詳細が決まりましたらホームページ等でご案内いたします。

## あさやけの和ふきん

奈良県産のかや地を使用。レーヨン100%だから自然に還りエコです。8枚重ねだから丈夫で吸収性もバツグン！

**1枚 225円**



ご注文は、042-345-4575 まで  
あさやけ作業所で販売しています。  
小平市内は、5枚以上の注文は無料でお届けします。

### 廃品回収のお知らせ

5月の廃品回収は緊急事態宣言延長に伴い、中止とさせていただきます。協力者の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

**次回は7月17日(土)が回収日です。**

雨天の場合は中止とさせていただきます。